

みんなでまもりつづける。羊蹄山と湧き水のまち 京極



広報

きょうごく

Public information Kyogoku

10

2025
No.822



開 催 報 告

いけまぜ夏フェス2025

in きょうごく 開催

いけまぜ夏フェス

8月9日(土)・10日(日)の2日間、一年に一度、道内市町村で行われ、今年度は京極町で開催された「いけまぜ夏フェス」。

「いけまぜ夏フェス」は、『NPO法人障がい児の積極的な活動を支援する会にわとりクラブ』が主催する障がいのあるないに関わらず誰もが参加できる一泊二日のアドベンチャースクールです。

今回の夏フェスには、遠くは沖縄県から1000名(障害のある方及びその家族約350名、サポーター及び実行委員約650名)を超える人たちがメイン会場である公民館、湧学館、総合体育館に集まりました。

2025年度テーマ

「湧く勇く」

いけまぜ夏フェスでは、全員がおそろいのTシャツを着用します。Tシャツには団結力を高めることや、色で役割がわかること、防犯対策の役割があります。今年は、参加者は水色、サポーターは緑色、実行委員は黄色であり、京極町の湧水や自然のみどり、町花であるひまわりをイメージしたものとなりました。

Tシャツのバックプリントにはこの夏フェスの呼びかけ人である和泉萌巴さんが書かれた「湧く勇く(わくわく)」の文字。この「湧く勇く」という言葉は造語であり、「勇気が湧いてくる」という意味が込められています。

和泉さんが書いた「湧く勇く」



参加者を歓迎する

多種多様なイベント

オープニングでは、俱知安高校吹奏楽局より『祝典行進曲』『学園天国』、『ルパン3世のテーマ』が演奏され、いけまぜ夏フェスの開幕に彩りを添えました。

また、近隣の自治体や社会福祉協議会の方々、町内外の様々な団体などにもご協力いただき、各ブースを設けて行ったポイントラリーでは、ヨーヨーすくいや力ヌー体験など京極町の水に

全体集合写真



因んだものを含めた約30個ものブースが軒を連ねました。サポーターとして参加した5年生からは、「障がいのある人に合わせてやり方を見直すなど、障がいについて考える場になった」という声が聞かれました。

夕食は陸上自衛隊倶知安駐屯地の協力により、地元の野菜を使ったカレーライスとカキ氷が振舞われました。その後のイベントでは、『町民総

踊り』と『盆踊り』が行われ、泉流朱鳳会と正派若柳流尚溪会ご出席のもと、和やかに踊りに浸りました。

盆踊り後には、町民スキー場から花火が打ち上げられ、真下から見る打ち上げ花火は火花が降りかかるような迫力があり、大きな花火が打ち上がった際には盛大な歓声がありました。

京極小学校5年生によるポイントラリー「モルック」



2日目は、ミニ運動会が行われ、参加者全員がごちゃまぜになり、障がいのあるないに関わらず楽しめるメニューを通し、参加した人からはたくさん笑顔を見ることができました。

打ち上げ花火



いけまぜのバトンは洞爺湖町へいけまぜ夏フェスの終わりを告げるフィナーレでは、次回開催地への旗の引き渡しとともに、これまで培われてきた28年もの「いけまぜ夏フェス」への想いと理念が洞爺湖町へと引き継がれました。

地域共生のまちづくりに向けて

「いけまぜ夏フェス2025 inきょうごく」を通じ、障がいのあるないに関わらず、お互いに尊重し、支え合えるまちづくりを目指していきます。

最後に、「いけまぜ夏フェス2025 inきょうごく」に関わりご協力いただきました企業、団体、そして個人の皆様へ深く感謝申し上げます。

いけまぜ
夏フェス
2025 inきょうごく

令和7年度 バドミントン体験会

7月27日にリオデジャネイロオリンピックでバドミントンのダブルスで活躍した元日本代表の栗原文音さんが来町し、京極町の小・中学生を対象にバドミントン体験会を開催しました。

体験会には18人が参加し、各グループに分かれそれぞれのレベルに応じた指導を受けました。

小学生のグループでは基礎的な打ち方の確認や、目標回数を設定してラリー練習を中心に指導が行われました。

中学生のグループではフットワーク強化の練習や、栗原さんと一緒にダブルスの実践形式の試合を行いながら具体的なアドバイス指導を受けていました。

参加児童からは「楽しかった」という声が多く聞かれ、充実した時間となりました。



湧学館で夏休みイベントを開催しました

8月5日・6日の午前中は「クリアカップで風鈴をつくろう」。セロハンやマスキングテープでクリアカップを飾り付け、涼しげな風鈴作りを楽しみました。カップからひもが抜けないようにビーズを結ぶ作業が少し難しかったようですが、ひまわりの絵を描いたり、動物シールをはったり、水族館風にしたりと個性豊かな作品が出来上がりました。

午後からは「やってみよう！ボードゲーム♪」として湧学館で用意したボードゲームを自由に体験してもらいました。ボードゲームは、世代や性別の垣根を超えた交流やコミュニケーション能力などの向上が期待できるとされ、各地の図書館で活用されています。

今回は、「スティッキー」、「おばけキャッチ」、「レシピ」、「タイムボム」、「ウルト」といったゲームを用意しました。



京極みどりの少年団 活動開始！

8月8日、京極みどりの少年団の結団式とラフティング体験が開催されました。

今年度は団員22名が加入し、結団式では有末団長と京極町森と緑の会会長の佐古岡町長より育樹活動や環境保全活動の大切さについてお話しがありました。

その後のラフティング体験では、保護者ボランティアの皆さんとともに、インストラクターの指導のもと尻別川を下りました。

団員たちは、川の流れに揺られながらも懸命にボートを漕ぎ、雄大な自然を肌で感じていました。



地域貢献事業 役場前駐車場の区画線修復 に対し感謝状を贈呈

8月8日、日本マーキング株式会社中谷社長へ地域貢献活動のご厚意に感謝し、佐古岡町長より感謝状が贈呈されました。

日本マーキング株式会社は、京極町の公共施設の薄化した区画線の修復を行っていただいており、本年は「役場前駐車場区画線」を引き直していただきました。

町民の皆様の安全性の向上に大いに貢献されていることに対し、深く感謝申し上げます。





「桂宮治独演会」を開催しました

8月17日、公民館大ホールで落語家・桂宮治さんの独演会を開催しました。当初は湧学館視聴覚室で開催予定でしたが、早々に申し込み数が定員を超過し、会場変更となりました。

当日は約170名の来場者が集まり、宮治さんの話術に引き込まれるあっという間の1時間となりました。

演目は「初天神」「親子酒」で、お酒好きでもある宮治さんの噺を聞きながらお酒を飲みたくなった方も多かったのではないのでしょうか。所々に笑点メンバーの名前が登場するなど、落語にあまり馴染みがない方でも楽しめる内容で、来場者アンケートでは「初めて落語を見たがとても楽しかった」という声もありました。

伝統文化に触れつつ、老若男女問わず楽しいひと時となりました。



京極町男性の会が第49回道新ボランティア奨励賞一般奨励賞を受賞されました

8月30日、第49回道新ボランティア奨励賞の贈呈式が俱知安町で行われ、京極町男性の会を代表して岡本政行さんが登壇されました。この賞は道内各地で活躍するボランティア団体を応援するものです。

京極町男性の会は、男性の社会参加や介護予防を目的に立ち上がった団体です。「買い物や散歩中に一休みする場所がない」という高齢者の声から、手作りベンチ「おっちゃんこ」を町内11か所に設置するなど得意なことを活かした活動を続けています。

今回の受賞にあたって「自分たちの活動が町の方に喜ばれ、評価していただき嬉しい。これからも自分達のために町のためにできることを続けていきます」とコメントをいただいています。京極町男性の会の皆様、改めておめでとうございます。

◎災害義援金の受付について

＝ 日赤京極分区 ＝

日本赤十字社では、被災者の生活支援を図るため、義援金の受付をしています。集められた義援金は、被災地市町村に配分されますのでご支援をお願いいたします。義援金は、郵便局又は日赤京極分区(健康推進課)で受け付けをしています。

◎郵便局・ゆうちょ銀行

【義援金名】 令和7年台風第8号に伴う災害義援金

【募集期間】 令和7年12月26日(金)まで

【受付方法】 口座記号番号 「00150-8-793042」
口座加入者名 「日赤令和7年台風第8号に伴う災害義援金」

【義援金名】 令和7年8月6日から的大雨災害義援金

【募集期間】 令和7年12月26日(金)まで

【受付方法】 口座記号番号 「00120-0-267410」
口座加入者名 「日赤令和7年8月6日から的大雨災害義援金」

*郵便局、ゆうちょ銀行窓口での取扱いの場合、振替手数料は免除されます。

*受領証発行を希望する場合は、通信欄に「受領証希望」と記載してください。

◎役場窓口

【募集期間】 上記記載と同じ

【受付方法】 「健康推進課窓口」で受け付けをしています。



令和7年度 少年少女丸亀市交流事業



『いろいろなことがあった
丸亀の三日間』



京極小学校四年
山崎 澄佳

私が丸亀へ行った三日間の間にいろいろなことがありました。その中でいんしゅうに残っている思い出はたくさんあります。そして一・二・三日に何をしたかなど発表します。

一日目はバスやひ行機で丸亀へ行きました。丸亀にとうちやくして思ったことは丸亀に着いてうれしかったけど、とても暑くたおれそうになりました。そして昼にうどんを食べました。次に丸亀の子達とあつてじこしょうかいをして、丸亀城へ行きました。丸亀城へ行って石がくずれているのを見たり丸亀城の石がいくつずれたかなど教えてもらいました。

二日目はまずこんぴらおおしばいかなまるざを見学しました。こんぴらおおしばいかなまるざは入口やステージをくふうしていることがわかりました。次に和三ぼん作り体験の所へ行きました。和三ぼん作り体験はまず和三ぼんを作つて、作り終わったら自分の作った和三ぼんを食べました。とてもおいしかったです。次にうどん作り体験の所に行きました。うどん作り体験はうどんの生地をのぼしたり、足でふんだり、切ったりしました。作り終

わつた後にうどんを食べました。いつも食べてるうどんとちがったけどとてもおいしかったです。その次は水族館に行きました。水族館でイルカショーを見たり、お土産を買ったり、いろいろな魚を見たりしました。最後に丸亀の子たちと夜ごはんを食べました。丸亀の子とお話をしたり、レクをしたりして夜ごはんを食べました。そしてご飯が食べ終わりに丸亀の子達とお別れをしました。とても悲しくて泣いてしまったけど、また会えるらしいのでその日を楽しみにしています。

三日目はまんう池を見ました。まんう池はとても大きくすごいなと思つてみると、まんう池の水は少なくへつてしまつていて聞いてびっくりしました。丸亀から京極に帰って丸亀と京極は暑さ、言葉、有名な物などいろいろな物がちがうことがわかりました。



『丸亀にいったよ』



京極小学校四年
曾我部 虹花

一日目は、空港でひこうきに二回りました。さいしょにのったひこうきには、テレビがついていました。

二回目のつたひこうきでは、テレビがありませんでした。朝はやくて空を見てた時にねむくなりました。

丸亀城では、丸亀城の下のかうてある所がくずれていました。

うちわ作りを見にいきました。

うちわ作りでは、かんせいさせる人とひもでむすぶ人とひろげる人でさぎょうをしてました。

夜ごはんは、ごはんがたくさんあつて多かったです。

二日目は、すいぞくかんにいきました。すいぞくかんでは、いろいろなさかなや、アザラシ、ペンギン、イルカを見ました。イルカは、イルカショーで見ました。いろいろなわざをしてすごかったです。

うどん作りをしました。うどんのきじをのばしてかきねて切りました。めんがふといのもありました。

わさんぽん作りたいけんをしました。くずれたけど十二つくれました。むずかかったです。またやりたいです。

三日目は、まんのついにいきました。

まんのついは、日本一でかい、いけと言われています。

さいこの丸亀だったけど、丸亀のことをいろいろしれてうれしかったです。

ホテルは、ちがうホテルでした。さいしょのホテルは、和室でした。次のホテルは、ベッドがありました。

さいしょのひこうきは、テレビがなかったけど雪羽さんとすみかさんと絵しりとりをしました。二回目のひこうきでは、テレビがついていました。テレビでは、スポンジボブとティーズのテレビを見ました。

丸亀はあつたけど、京極についたら丸亀よりすずしかったです。またいきたいです。

『楽しかった丸亀市交流会』



京極小学校四年
入山 心春

一日目のさいしょは、役場で出発式をしてから、バスで新千とせ空港まで行きました。新千とせ空港まで行くときにしかをたくさん見ました。新千とせ空港についたら、ひこうきにのりました。ひこうきは大きくて、テレビもついていました。羽田空港でひこうきをのりかえました。

一時に高松空港につきました。とてもあつかったです。バスで丸亀市に行きました。昼食にひやしうどんを食べました。

その後丸亀市の人と、じこしようかいをしました。いろいろな人の話を聞いてから、はんに分かれて、丸亀城を見学しました。うちわをつくっているところも見学しました。石がきがくずれていました。七年前に雨でくずれたそうです。

次に、丸亀のれきしのしりよう館に行きました。れきしのクイズをしました。楽しかったです。

夜ごはんは、おすしときしみ、ハンバーグ、茶わんむし、天ぷら、ほねつきどり、うどん、みかん、スイカ、まつ茶のスイーツでした。とくに、おすしときしみがおいしかったです。ホテルでは、ぐすりねわれました。

二日目のさいしょは、京極家のはかまいりをしました。金丸座を見学しました。ぶたいうらや、いろんなせきにすわりました。こんびら参道でおいりソフトを食べてから、おみやげもかいました。足湯がとてもきもちよかったです。

次に、うどんづくりをしました。一時間目は、きじをのばす作業をしました。長くのばすのがむずかかったです。二時間目は、きじを一から作りました。こなに塩が入った水をかけながらこねて、足ぶみをしました。足ぶみがきもちよかったです。そしてうどんを食べました。おいしかったです。

さい後に、四国水族館に行きました。まず、イルカショーを見ました。水がかつてほかったです。次にカワウソのえさ

やりを見ました。いろいろな魚や動物を見ました。さいごにおみやげを買いました。さいごに、丸亀の人とおわかれしました。悲しくなつて、なみだが出てきました。また会いたいなと思いました。

三日目は、まんのう池を見学しました。まんのう池は、人が作つたため池の中で一番大きいため池です。湖みたいでした。

高松空港についたら、おみやげを買いました。羽田でのりかえをして、そこでラーメンを食べました。ひこうきのつて新千とせ空港につきました。役場まで車で行きました。しかがたくさんいました。役場についたら、帰着式をしました。わたしという花ちゃんで言いました。きんちょうしました。

今度丸亀の人が来るのを楽しみにまつてます。



『丸亀研修に行つて学んだこと』



京極小学校四年
小林 蓮也

まず丸亀は暑かったけれど、つめたいうどんがあり、交流した友だちは、やさしくて、また会いたくなるような友だちでした。

一日目に学んだことは、たくさんあります。それは、丸亀城で見たうちわです。いつも見るうちわとはちがつて、うちわはしょくにんさんが一つ一つ一本の竹から、手づくりでつくっています。そのうちわのほかのとくちようは、少しほそながくてあおぎやすくかんじました。丸亀城のまわりの石がきは、たしか十年前から何回かに分かれてくずれているのをなおす工事をしているそう、今もつづいています。

二日目に学んだことは、まず、京極高朗公墓所に、行きました。京極高朗は、十四さいで、とのさまになつたすごい人だということがわかりました。こんぴらさん参道では、はんに分かれて、散々くをしました。アイスクリームをたべたりしました。うどん作り体験では、きじをこねるのが少しむずかしかったけれど、こねることができました。きじを足でこねるときは音がくがかつたりしていて楽しかったです。自分でこねたうどんを食べる時は、うどんがモチモチしてとてもおいしかったです。



四国水族館はさいしょにイルカショーを見ました。今まで見てきたイルカショーのなかで、いちばんすごかったです。水族館の中ではたくさんの魚たちがおよいでいました。みていると中にガチャガチャをいるはさんと、ゆきはさんと、おそろいのものをまわしました。あわせて八百円くらい使いました。おみあげを買うときは、たくさん買いました。

三日目に学んだことは、まず、まんのう池に行きました。まんのう池は、とても大きくてすごかったです。まんのう池は、人が作つたため池の中でいちばん大きいということを知りてびつくりしました。空こうでは、おみあげを買いました。丸亀の事をもっと知りたいなと思うけいけんになりました。

『丸亀市視察研修を終えて』



京極小学校五年
石見 雪羽

私たちは八月五日から七日までの三日間で丸亀市に行ってきました。

一日目は、丸亀に着いてから対面式がありました。少しきん張したけれど上手く話せたかなと思います。その後は、丸亀散々に行きました。散々では、まずうちわを作っているところを見ました。すごいなと思いました。丸亀城では、石がきが崩れた所を聞いておどろきました。クイズも出してくれました。むずかしかったけど楽しかったです。夕食では、丸亀の人達とも一緒に少し仲良くなれたかなと思いました。一日目では、丸亀市のことをたくさん学べて丸亀の子とも仲良くなれて良かったです。

二日目で楽しかった事は、和三盆作り、うどん作り、水族館、夕食です。和三盆作りでは、型に粉を入れてとり出す所がとてむずかしかったです。何回もくずれてしまいうまく出来た時はうれしかったです。うどん作り体験では、うどんの生地を棒の長さまで伸ばす作業でした。とても大変で苦戦しました。次に足でふみながら伸ばす事をしました。これもとても大変でした。大変だった分うどんがとてもおいしかったです。水族館では、たくさんの



生き物を見ました。面白い生き物もいれば可愛い生き物もありました。私の中ではイルカが一番でした。イルカは可愛くて回っているのもすごいなと思いました。夕食は、丸亀の子たちとレクをしたり、ご飯の時も散々の話や夏休みの宿題の話をして食べました。一日目とはちがつたことをして二日目もたくさん学べました。

三日目は、まんのう池見学に行きました。まんのう池はとても大きな池でいろいろな役割をしているとお話を聞かせてくれました。話が終わりその後も見学し少しハフングもあつたけど楽しかったです。それから京極に帰つてきて帰着式も終わる事に丸亀の研修を終わる事ができました。

丸亀市視察研修を終えて私は、京極町とはまたちがつた有名な物がたくさんあり、丸亀市の人達もやさしくて丸亀市の事をたくさん学べて良かったなと思いました。

『まるがめのまとめ』



京極小学校五年
遠藤 稀翔

1日目のひるにうどんをたべてよるごはんはすしとかうどんとかいろいろたべていてきついたと、まるがめのせなつていう人がいてすごくてたべるんだなあーと思いました。あとまるがめの人にはけっこういろうんな人がすごごはんをたべていました。まるがめのホテルは、だいたいこうかだしエアコンもついているからすごしやすいなあと思ってました。

2日目はあさごはんをたべてまるがめの人とあいバスですいぞくかにいきました。すいぞくかんをまわるまえにこなざとうみたいなちよときいろつばいやつをつくって食べました。2日目のホテルもこうかでした。

3日目はあさごはんをたべてバスでいけを、みにいってすごでかいけれどかがわは、あめがあんまりふらないといっていたのでいけはちよとすくなくなかったです。あの三つかかんのまとめきょうここのちがいます。

まるがめはたてものがおおくであつて、まるがめじょうがあつてきょうこは、すこしあつていけれどしやでらくにすくいどうできていい。どっちもちがうとろしかないけどなんつながらがあるのかしら

たいです。

まるがめにいくまえもひょうきからおりたしゅんかんもあつた。まるがめについてもずつとあつた。まるがめの人はずぐともだちになつてくれてちよとしたことと、すくなくよくなれた。すいぞくかんはちよとすずしい。そとにいてアイスをたのんだらめつちやとけてまるがめの人とわらつてたべてたらすくじかんがたつて、なんでこんなにじかんがたつのがはいのか、すくなくふしぎです。

よるごはんをたべるときまるがめの人といちばんなかよくなつたひとのとなりになつてうれしかったです。

『たくさん学んだ丸亀交流事業』



京極小学校五年
田村 心

まず一日目の朝、出発式をしてバスに乗りしました。新千歳空港に着いたら飛行機に乗りしました。友達と飛行機に乗るのは初めてだったので、楽しかったです。羽田空港からまた飛行機に乗りしました。窓から富士山が見えました。とてもきれいでした。飛行機からおりましたとき、とても暑かったです。そして、マルタスという場所での面式をしました。自己紹介の後、雪羽さんと挨拶をしました。緊張したけれどもうまくできたと思います。その後、はゆかう

どんというお店で冷やしうどんを食べました。うどんがもちもちしてておいしかったです。次に、うちわ工房でうちわの作り方を教えてもらいました。基本手作業で行っているのと知ってすごいなと思いました。その後、資料館に行きました。昔の人がかいた丸亀城の地図を見ました。地図の方位の位置が今とは違うことがわかりました。最後に、懐風亭で夕食を食べました。おすしやサラダ、天ぷら、骨付鳥、うどんなどがありました。どれもおいしかったです。食べているときに丸亀の方言クイズをしました。知らない言葉もあつて、おもしろかったです。

次に、二日目についてです。

二日目は、朝に京極家のお墓にお参りをしてから、にしきやで和三盆作りをしました。和三盆をかたにつめるのが大変でした。食べてみるとふわふわでおいしかったです。その後、こんぴらさん参道に行つてお土産を買ったり、足湯をしたりしました。とても気持ちよかったです。そして、中野うどん学校でうどん作りをしました。自分でうどんを最初から作るのは初めてだったので大変でした。昼食は、自分の班で切つたうどんを食べました。色々な太さの麺があつておいしかったです。次に、四国水族館に行き、最初にイルカショーを見ました。ジャンプが高くて驚きました。その後は、色々な生き物を見ました。特に、カワウソやペンギンがかわいかったです。そしてお土産を買つて、オークラホテルで夕

食を食べました。夕食はバイキングで唐揚げや温かいうどん、フルーツを食べました。うどんがお昼に食べたのとはまた違つておいしかったです。そして、丸亀の人とお別れをしました。二日間で仲良くなれたのでさみしかったです。

最後に三日目についてです。

三日目は、朝にまんの池に行きました。想像よりも広くて驚きました。丸亀市では最近雨がふつていなくて水が足りていないと教えてくれました。その後高松空港に行き、飛行機に乗りしました。羽田空港についてラーメンを食べてから飛行機に乗りしました。窓から東京タワーが見えました。とても迫力がありました。新千歳空港から、京極に帰つてきて、帰着式をしました。三日間たくさんのお話を学ぶことができて、とても楽しかったです。



『楽しかった丸亀市交流事業』



京極小学校五年
金丸 賢剛

ぼくは、二泊三日の香川県丸亀市交流事業に、参加しました。

一日目は、朝の四時三十分に起きて、五時四十分に、役場で出発式を行いました。その後、バスで新千歳空港に向かい、到着後、人生二度目の飛行機に乗り、羽田空港に向かいました。空港では、美味しいカツサンドを食べて、少ししてからまた飛行機に乗り、高松空港に向かいました。高松空港に着いたら、バスではゆかうどんに行きました。ぼくは、肉うどんを食べました。とても美味しかったです。昼食後、丸亀の人達と会い、対面式を行いました。ぼくは、れんやさんと一緒に、記念品の交換をしました。その後、バスで丸亀城まで行き、最初に、うちわ作りを見学しました。そこで思った事は、全て手作業なので、「すごいなあー」と思いました。次に、資料館に行きました。そこには、丸亀城の開拓の歴史の絵がありました。その後、石垣復旧現場も見学しました。最後の夕食は、かいふう亭に行きました。たく山お話しながら、楽しく食べました。食べ終わったら、解散しました。この日は、オークラホテルに泊まりました。

二日目は、六時三十分に起きて、朝

食を食べました。その後、ホテルを出発して、バスで丸亀の人達と合流し、そのまま、京極高あきら公ぼ所見学に行きました。ここでは、お参りをし、色々な事を学びました。次に、和三盆作りをしました。とても簡単でした。完成した和三盆を、抹茶と一緒にいただきました。すごく、おいしかったです。その後、金丸座で、ぶ台のうら側を見学しました。見学が終わったら、こんびら表参道を歩きながら、お土産を買ったり、しゃべったり、足湯に入りました。床がとても熱かったけれど、気持ち良かったです。そして、中野うどん学校で、うどん作り体験をしました。うどんを切る時の、めん太さを調整するのが、むずかしかったです。そして、その切ったうどんを、食べました。塩味があり、とてもおいしかったです。うどんを食べたら、四国水族館に向かいました。まず最初に、イルカショーを見ました。イルカが、7頭もいて、びっくりしました。とても、かわいかったです。次に、魚を見ました。北海道の水族館では見られない魚も、たく山いました。カワウソコーナーでは、飼育員さんがえさをあげている所を見ました。そして、班のみんなで、人生初のプリクラをとりました。良い経験になりました。とうとう、丸亀の人達との最後の交流である、夕食会が行われました。そこには、豪華な料理が、たく山ありました。みんなとお話ししながら食べました。そして、解散式の時間になりました。最初に、レクで三つの

ゲームをして、楽しみました。そして、悲しいお別れの時が、きてしまいました。バスに乗る時、丸亀の人達と、ハイタッチをしました。もつと、一緒にいたかったです。その後、バスで琴平パークホテルに向かい、泊まりました。

三日目は、六時三十分に起きて、朝食を食べました。その後、ホテルを出発して、バスで満のう池に向かいました。満のう池の中には、かわいいカメがいました。カメとお別れをし、バスで、高松空港に向かいました。到着後、お土産を買いました。そして、高松空港を出発し、羽田空港に向かいました。空港では、おいしい中華そばを食べました。次に、羽田空港を出発し、新千歳空港に向かいました。到着後、車で京極町まで向かいました。役場に着き、家族が待っている中で、帰着式を行い、解散となりました。

この三日間を通して、丸亀市の歴史や文化について、深く学びました。来年は丸亀市の人達が、京極町に来るので楽しみます。ぼくにとって、本当に思い出に残る三日間でした。



第27回 少年少女広島視察研修

京極町少年少女広島視察研修



京極町では、平成7年9月に「非核・平和の町宣言」をしたことをきっかけに、平成8年より広島市の平和祈念式典に小中学生を派遣しています。

8月5日から7日までの3日間、小学生4名・中学生4名が平和の大切さ、命の尊さを学んできました。生徒たちが、自分の目や耳で実際に体感し学んできたことを、感想文として紹介します。

『広島に行き学んだこと』



京極小学校六年
森 昊天

私は、広島視察研修に参加して色々なことを学びました。

一日目は、まず平和記念資料館へ行きました。そこでは当時の様子が文字や絵、写真を使って展示してありました。私が思っていた以上にひどいものが多くあり、とてもおそろしいと感じました。

次に被爆証言者の話を聞きました。とてもくわしく当時の様子を伝えてくださったので、私もがんばってメモを取りました。話を聞いていて、とてもこわいと感じる事も多かったのですが、実際の出来事を伝えて下さりとても勉強になりました。

二日目は、原爆が落ちてから八十年目をむかえた平和記念式典に参列しました。式典では、世界から戦争を無くすためのスピーチなどをしていて、共感することも多くありました。

式典に参列した後に広島へ行きました。そこには鹿がいたのでもう一度みてみました。皮ふがちよとたたかたけど、毛はやわらかかったです。

昼ごはんはカキ丼を食べました。カキがププリリしていてとてもおいしかったです。

その後は、みやじマリン水族館へ行きました。「アシカライブ」では、アシカが手を

ふったりボールを使った芸をしていて、すごいと思ったかわいかったです。

私は今回、飛行機に乗るのも広島に行くのも初めてだったので、少しきんちょうしていたのですが、引率者の方々周りのメンバーがいたので三日間楽しく過ごすことができました。

この広島視察研修で見たり聞いたりして学んだことを周りの人達に伝えていきたいし、私も忘れることなく暮らしていきたいと思います。

『8月6日の悲劇 広島へ行って』



京極小学校六年
城田 こはる

私は夏休みに広島を訪れました。たった一発の原爆が、どれほど多くの命や日常を奪ったのかを学びました。

1日目、平和記念資料館へ行きました。そこには、実際に被爆された方の衣服や持ち物、建物の破片などが展示されていて、当時の悲惨な様子がとても伝わってきました。その後、被爆体験伝承者の方から直接お話を聞きました。図などを使って原爆についてくわしく説明していただきました。被爆しても奇跡的に生き残った、伝承者の方の母親が経験した事も話してもらいました。当時の事を、語り継いでくださる姿に胸が熱くなりました。

この日、資料館へ行った事、伝承者の方の話を聞いた事で、戦争がもたらす結果をよく分かりました。

2日目、平和記念式典に参列しました。日本だけでなく、世界から集まった多くの人が参列していました。そんな多くの人と一緒に黙祷を捧げた時、心が1つになった気がして、平和を願う気持ちは国が違っても同じだと気づきました。そして、広島市の6年生の子が堂々と世界へ向けて平和を訴えている姿を見てとても、立派だと思いました。その姿を見て、私も自分の思いをしっかりと伝えられる人になりたいと思いました。

今回の広島での研修を通して、平和は当たり前ではなく、全員で、守り続けていくものだとなりました。これからこの研修を生かして身近な人を大切にすること、友達や家族をこれまで以上に優しくしたいです。そして広島で学んだことを忘れず、平和の大切さを周りの人に語り継いでいきたいと思いました。



『広島に行つて』



京極小学校六年
子吉 恵美理

私は、広島市の原爆について知りたいと思い、広島視察研修に参加しました。広島では、被爆体験伝承者の中川さんのお話を聞いて、戦争について詳しく学びました。戦争は、平和をうばうものだと思います。平和について考えてみると、今まではやりたい事は、何でもできること、思っていたけれど、中川さんのお話を聞いてみて、当たり前のことを当たり前にできていることが平和なんだという考えになりました。何故、こんな戦争が起つてしまったのか、それは絶対に勝つという自分勝手な行動をしたからだと思います。日本は負けていたのに、全国の人達には知らせずに戦争を続けたということを今回、初めて知りました。負けていることを認めて戦争を終わらせていたら、たくさんの人達の命が助かったと思います。被爆体験者の人達は、今でも病や後遺症が残っていると思うと戦争は絶対に起つてはいけないうという思いがもつと強くなりました。広島に行つてみて、原爆についても詳しく学べたし、平和についても考える機会ができました。今回、広島に行つて学んだことは忘れずに、たくさんの人達に伝えられたら良いと思います。

『広島研修を終えて』



京極小学校六年
岡村 尚倫

僕は、両親に貴重な機会だと勧められて、八月五日から八月七日の三日間広島に行つて、平和記念式典に参加したり、被爆体験伝承者のお話を聞いたり、平和記念資料館に行きました。

一日目には、平和記念資料館に行きました。平和記念資料館について、原爆でどれぐらいの被害があったのかを被害にあった時の状況の写真を見て感じる事ができました。その後は、被爆体験伝承者の方のお話も一日目に聞きました。そのお話では、被爆体験伝承者の方が子供の時に被害にあったお母さんに聞いた話をしてくれました。説明では、被爆体験伝承者の方が原爆が落ちた時の様子をスライドを使って、教えてくれました。原爆が落ちた時には、火の玉ができて、原爆が落ちた位置から約五キロメートル離れていても、約十五メートルほど飛ばされるぐらいの威力だったと教えてくれました。原爆が落ちてから数分すると水色だった空がキノコ雲のある暗いそらになつていったと教えてくれました。そして被害者は、十四万にのぼると言っていました。そして当時の状況を想像すると、震えるぐらい怖くなりました。そしてこれからは

これ以上被害者をうまないために、二度とこのような事態が起きないようにこの事実を次の世代に伝えていくことが僕達の役割だと思いました。

二日目には、平和記念式典に参加しました。平和記念式典では、広島市の市長の方や、石破総理大臣のお話も聞きました。そのお話の中では、核兵器のない世界を目指していました。

そしてこれからは、自分で世界の平和のためにできることを考えて、行動していきたいです。



『広島視察』



京極中学校三年
西方 智

僕は、八月五日〜八月七日の三日間
広島に行きました。

僕が広島視察で印象に残ったことは、広島平和記念資料館や平和式典に参加したこと。今年は、広島に原爆が落されてから八十年という節目の年でもあるし、戦争について考えるいい機会でした。

僕は、平和記念資料館に行き、実際に原爆によって被害を受けた人々の証言や、原爆の影響で壊れた街の写真や炭化してしまっただけのお弁当箱を見ました。その中でも印象深いのは、熱風によって壁に残った人の影です。何百人もの人が一つの原子爆弾によって奪われてしまったことに衝撃を受けました。

被爆伝承者の方の話では、その方の祖母さんが体験したことを話してくれました。弟が亡くなった話や放射線を受けたときの後遺症などの話を聞き、被爆をして生き残っても後遺症で苦しんでいる人が今もいることを知って、なんて、原爆というものは残酷なんだろうと思いました。僕はそういう話を踏まえて、質問をしました。「平和ってなんですか」と、すると、返ってきた答えには、「笑顔でいること」でした。すごくあたりまえのように感じるか

もしれませんが、僕は話を聞いてすごく深い言葉で自分はとても恵まれていると感じました。この視察を通して、戦争がどれだけの人々に苦しみを与えているのか理解しました。

今、世界では、戦争や紛争が起きていて、核爆弾を保有している国は、九か国あり、約一万二千発以上も保有しているそうです。いつ、だれが爆発させるかわからない状態です。だからこそ、日本でも原爆が落されたということをたくさんの人に伝え、これからの平和な世界に向けて、どう行動していくかが大切だと思います。自分もこれから体験してきたことを伝えていきたいし、もっと大勢の人に広島に足を運んで見て体験してほしいです。

『広島視察研修で学んだこと』



京極中学校三年
入山 夏羽

私は、歴史で学んでいない原爆と戦争について学ぶために研修に参加しました。

まず印象に残ったことは、原爆の威力が想像以上だったことです。原爆は爆発したときに熱線、爆風、放射線が放出されます。熱線は一瞬にして人々の体を焼きつくし、地表の温度は千五百度にもなっていたそうです。爆風で家屋が壊れ、人々も飛ばされ、放射線をあびた人は吐

き気や脱毛、ひびに赤い斑点、歯茎から出血などの症状が出たことを聞き、想像を絶しました。放射線をあびてすぐに症状が出なくても、数年経ってから白血病やがんになったりすることもありました。その実際のでき事が資料館にありました。他にも原爆による症状でケロイドという、ひびが盛り上がる病気がありました。その実際の写真や、八回目の手術をした写真があつて、印象に残りました。それによる差別があつたことも話を聞いて初めて知りました。被爆者は、うつるや産まれてくる子供に出るなどの理由で結婚も仕事もできなかったのです。だから被爆者ということを通して生活をしていたそうです。戦争後も自由に暮らすことができないと思うと、とても辛いと思いました。

被爆者の平均年齢が八十五歳を超える今、未だに戦争で解決しようとしていたり、核を保有している国があります。もう二度と同じ間違いをしないために、核兵器がまちを滅ぼす前に私たちが核兵器を減ばさなければならぬという言葉をおぼえてほしいと思います。

最後にみなさんに問います。「平和の敵はなんですか」私は伝承者さんからの質問をされたときに言葉が足りませんでした。嘘をつくこと、感情的になりすぎること、色々考えました。すると伝承者さんは「平和への無関心です」と言い、とても心が打たれました。私はこれから平和な世界を目指すために笑顔を忘れず身の回りか

ら変えていこうと思いました。

『広島視察研修を通して』



京極中学校三年
鈴木 来羽

私は、この広島視察研修で初めて広島に行きました。

広島視察研修で最も印象だったのは、平和記念資料館の見学でした。どの展示物も驚くものばかりで、爆風と熱線によって焼け焦げた服、三輪車、弁当箱、被爆直後の写真パネルや戦争で犠牲になった人の言葉を見ていると、とても辛く悲しい気持ちになり、私は本当にあつた事なのかと思うくらい、想像もつかない原爆の恐ろしさを感じました。

被爆証言者のお話では、原爆で壊されたのは建物だけでなく人々の心や、多くの命を一瞬にして奪い、原爆投下から年月が経ち平和への無関心さが今の敵だと話されていました。二ノ宮で戦後八十年、節目の年、参列者の半数以上が戦争を知らない世代と言っていました。私はもとと沢山の戦争を知らない人に、資料館を見て八月六日の悲しい出来事を知ってほしいと思いました。今こうして過ごしていることが、当たり前じゃなく普通に過ごしていることが幸せだなと改めて感じました。私が見てきたものや、聞いてきたこと

を周りの友達にも話して戦争は誰も幸せにはならないということを伝えていきたいです。

最後に、二泊三日の広島視察研修に参加させてもらい、戦争の悲惨さ、核の恐ろしさなど知ることができ、とても良い経験ができました。ありがとうございました。

『広島研修で学んだこと』



京極中学校三年

酒井 蓮音

私は今回、青少年視察研修に参加し、広島平和記念資料館や原爆ドームなどを見学しました。教科書では知っていたつもりでも、実際に現地を訪れて感じるものはまったく違いました。資料館では、被爆者の遺品や当時の写真、証言などが展示されていて、見ているうちに胸が苦しくなりました。特に、被爆した子供が使っていた弁当箱が印象に残っています。中には黒く焦げたご飯が残っていて、当時の様子がリアルに伝わってきました。何気ない日常や、戦争の悲惨さを改めて学ぶことができ、平和の大切さを心から実感しました。

広島の研修で一番強く感じたのは、命の重さと尊さについてです。戦争によって多くの人が命を落とし、その中には小さ

な子どもたちもたくさん含まれていました。もし自分や家族がその場にいたらと思うと、恐ろしさで言葉が出ませんでした。命は当たり前にあるものではなく、毎日を生きていること自体が奇跡なのだと感じました。また、現地のボランティアの方が「命は誰かに守られている」と話してくれたことが心に残っています。これからは、人との関わりを大切に、争いではなく助け合いの気持ちを持って行動していきたいと思いました。命の尊さを知った今、自分にできることを少しずつでも考えていきたいです。



国勢調査にご協力をお願いします

国勢調査とは？

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人と世帯を対象に5年ごとに行われる、国で最も重要な統計調査です。

人口の数や世帯の状況、仕事の様子などを明らかにし、福祉や防災、まちづくりなど、私たちの暮らしに欠かせない施策に活用されます。

調査へのご協力が、より良い地域や社会をつくる大切な一歩となります。皆さまのご理解とご回答をお願いいたします。

誰が回答するの？

京極町に住んでいるすべての人が対象です。

回答は世帯ごとに行い、世帯主または世帯を代表する方が、ご家族全員の状況をまとめて回答してください。

国勢調査には報告義務があり、必ず皆さま全員に回答していただくこととしています。回答いただいた内容は資料の作成以外の目的で使用することはありませんので、正確な統計を得るためにも、皆様のご理解をお願いいたします。

※住民票が京極町にはない方や、町内に住まれている外国人の方も該当します

～回答の流れ～

1. 調査員が調査書類を配布します

調査員が9月中旬から9月30日までに各世帯を訪問し、調査の概要を説明の上、調査関係書類が入った封筒をお渡しします。不在の場合は、郵便受けに投函させていただきますので、ご確認をお願いします。



2. 次のいずれかでご回答ください

インターネット

インターネット回答依頼書に記載のIDとアクセスキーを使って、インターネット回答専用サイトで回答します。今回の調査から「ログイン用QRコード」をスマートフォンなどで読み込むことですぐに回答画面に繋がり、ログインIDやアクセスキーの入力も不要となりました。前回よりさらに便利になったインターネット回答をぜひご活用ください。



郵送提出

「調査票の記入のしかた」を見ながら、必ず鉛筆またはシャープペンシルで記入し、「郵送提出用封筒」に入れて投函してください。

調査員に直接提出

調査員へ直接提出を希望する場合は、調査員に回収日時をその場でお伝えください。

《 秋のミニドック検診、子宮頸がん・乳がん検診 》のお知らせです！

秋はミニドック健診（特定・基本健診、胃・肺・大腸・前立腺がん検診、C型・B型肝炎ウイルス検査、エキノкокクス症検診）と子宮頸がん・乳がん検診を総合的に受けられます。

ご希望の健診（検診）を組み合わせて受けることができますが、各受付時間には定員があり、先着順となりますので、お早めにお申し込みください。

< ミニドック検診 >

日にち	受付時間	実施場所	申込み受付期間
11月7日（金）	①6:00 ②6:30 ③7:00 ④7:30 ⑤8:00 ⑥8:30 ⑦9:00 ⑧9:30	公民館 大ホール	9月22日（月）から 10月10日（金）まで
11月8日（土）	①7:00 ②7:30 ③8:00 ④8:30 ⑤9:00 ⑥9:30		

< 子宮頸がん・乳がん検診 >

日にち	受付時間	実施場所	申込み受付期間
11月8日（土）	①8:30 ②9:00 ③9:30 ④10:00 ⑤10:30	公民館 大ホール	9月22日（月）から 10月10日（金）まで

※問診は8時30分から開始しますが、検診は9時から開始となります

< ミニドック検診の種類 >

種 類	対象者	健康保険の種類	料 金
特定健診	令和7年度に40歳になる方～ 健診当日で74歳までの方 （昭和61年4月1日以前生）	京極町国民健康保険 （40～74歳）	無 料
		国保以外の保険(社会保険) の被扶養者	保険により 異なる
基本健診	30～39歳 （昭和61年4月2日生～ 平成7年4月1日生）	問わない	無 料
	健診日で75歳以上の方、および65～74歳 で後期高齢者医療対象の方	後期高齢者医療保険	無 料
胃がん検診	30歳以上（平成7年4月1日以前生）	問わない	1,000円
【オプション】 ピロリ菌検査	胃がん検診を受ける40歳以上（昭和60年 4月1日以前生）の方で希望される方 ただし、過去に検査・除菌をした方は除く	問わない	1,000円
肺がん検診	30歳以上（平成7年4月1日以前生）	問わない	500円
【オプション】 喀痰検査	肺がん検診を受ける方で希望される方	問わない	500円
大腸がん検診	30歳以上（平成7年4月1日以前生）	問わない	500円
	★無料クーポン券対象者 （昭和59年4月2日生～ 昭和60年4月1日生）	問わない	無 料
前立腺がん検診	30歳以上（平成7年4月1日以前生）	問わない	1,500円
C型・B型肝炎 ウイルス検査	30歳以上（平成7年4月1日以前生）で、 町の検診で受けたことがない方	問わない	無 料
エキノкокクス症検診	中学生以上	問わない	無 料

< 子宮頸がん・乳がん検診 >

種 類	対象者	受診間隔	料 金
子宮頸がん検診	20歳以上（平成17年4月1日以前生）	2年に1回	1,000円
	★無料クーポン券対象者 （20歳：平成16年4月2日生～平成17年4月1日生） （25歳：平成11年4月2日生～平成12年4月1日生）		無 料
【オプション】 経膣エコー検査	子宮頸がん検診を受ける方で希望される方		1,000円
乳がん検診	40歳以上（昭和60年4月1日以前生）	2年に1回	1,500円
	★無料クーポン券対象者 （昭和59年4月2日生～昭和60年4月1日生）		無 料
【オプション】 乳腺エコー検査	乳がん検診を受ける40歳～49歳の方で希望される方 （昭和50年4月2日～昭和60年4月1日生）		2,000円

< 連絡先 京極町役場 42-2111（代表） >

●国民健康保険に関するお問い合わせ	住民福祉課
●がん検診、無料クーポン券に関するお問い合わせ ●健診（検診）のお申し込み	健康推進課



※お申し込みは電話か二次元コードより受け付けております

< 特定健診について >

- ★特定健診は、健康であることの確認やメタボリックシンドローム（内臓脂肪型肥満）をはじめ、生活習慣病の発見などに役立ちます。
- ★国民健康保険に加入されている40歳以上75歳未満の方が対象です。定期的に医療機関に通院している方も対象となりますので、主治医とご相談の上、お申込みください。
- ★京極町では社会保険加入の被扶養者も受診可能です（保険者発行の受診券が必ず必要です）

< がん検診料金免除制度について > ※検診当日は手続きできません。

次のいずれかに該当される方は、事前の手続きにより検診料金が免除されます（ただし、オプションは除く）
11月6日（木）17時までに、印鑑を持って健康推進課で手続きをお済ませください。

- ・70歳以上の非課税世帯の方
- ・生活保護世帯の方
- ・身体障害者手帳（1，2級）、療育手帳（A，B）、精神保健福祉手帳を交付されている方

★ 無料クーポン券について（大腸がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診）

健診を受けていただくきっかけとなることを目的に、特定の年齢に達した方に検診費用が無料となるクーポン券を4月下旬に発行しています。お持ちの方はぜひこの機会にご活用ください。
詳細については、郵送したクーポン券に同封した文書をご覧ください。

★ 子宮頸がん検診、乳がん検診は医療機関で個別受けることができます（令和8年3月31日まで） 実施医療機関

- 【子宮頸がん】 ニセコ羊蹄広域倶知安厚生病院、北海道対がん協会札幌がん検診センター
ながいよしえ倶知安クリニック
 - 【乳がん】 ニセコ羊蹄広域倶知安厚生病院、北海道対がん協会札幌がん検診センター
- ※事前に役場で手続きが必要です。詳しくは健康推進課までお問合せ下さい。

今月の生涯学習情報

生涯学習センター湧学館 画 42-2700・公民館 画 42-2203・総合体育館 画 42-2075

【図書利用時間10：00～18：00】

日	月	火	水	木	金	土
9/28	9/29	9/30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	11/1

■ 図書休館日 ○ イベント開催日

最新の情報はHPをチェック
<http://lib-kyogoku.jp>
 TEL：(0136)-42-2700



《秋の読書週間》(10/27～11/9)
 10/28(火)～11/9(日)

【10冊 貸出期間】

お1人さま図書10冊+雑誌5冊
 貸出できます☆(雑誌：1週間まで)

◎読書週間期間に合わせてイベントも開催予定！◎

お子様対象 おはなし会

10月19日(日)11：00

場所：幼児室(図書室内) 申込不要

お時間は10分～20分程の予定です

ブックスタートプラス対象の方は
 10月11日(土)までに
 お申し込みください

10月の展示

秋の夜長、宇宙への冒険を始めよう！

「宇宙を回す天使、月を飛び回る怪人」
 エドワード・ブルック=ヒッチング/著

「星空の話」
 永田 美絵/著

「5000億の銀河と700兆の星をもつ宇宙」
 ポール・ロケット/文

10/25(土) 26(日) 湧学館まつり～ゆうがく映画祭2025

今年の湧学館まつりは「ゆうがく映画祭2025」！スクリーンで映画を楽しみましょう



©清水茜/講談社
 ©原田重光・初嘉屋一生・清水茜/講談社
 ©2024映画「はたらく細胞」製作委員会



©トロール・ボプラ社/2025
 「映画おしりたんてい」製作委員会



©2024映画「九十歳。何がめでたい」製作委員会
 ©佐藤愛子/小学館

25日(土)10:00～「はたらく細胞」

26日(日)10:00～「映画くまのがっこう

パティシエ・ジャッキーとおひさまのスイーツ」

10:45～「映画おしりたんてい

スター・アンド・ムーン」

13:00～「九十歳。何がめでたい」

15:30～「ある閉ざされた雪の山荘で」

10月は映画祭のほかにも楽しい企画がたくさんです！

10/26(日)

★ハロウィンバルーンショー

& ワークショップ

★雑誌ふろく大還元くじ

10月15日(水)13:00～11月14日(金)まで

★古本リサイクル市

10/25(土) 26(日)

★湧学館に「にんげんタワーバトル」がやってくる！

人数、年齢、性別、国籍を問わず楽しく遊べます！

いろんなポーズでタワーをつくろう！



《 新着本のご案内 》



〔この声が届くまで〕
上田 竜也／著



〔給水塔から見た虹は！〕
窪 美澄／著



〔あの夏のキミを探して〕
汐見 夏衛／著



〔海と初恋と、ガラスのような君の記憶〕
相羽 鈴／著



〔60歳からのピラティス入門〕
辻本 瑠璃子／著



〔40代からやるべきこと〕



〔星と天体観測と旅の本〕



〔日本の森の歩き方〕



〔きょうざがとなりひっこしてきました〕
玉田 美知子／著



〔かわせみのみちくさ〕
瀧羽 麻子／著



〔パンどろぼう じっくりにあそぶく〕



〔身近な危険のサバイバル〕

PICK UP

47都道府県のことどれくらい知っているか、まずはクイズを解いてみよう!!
社会科をはじめ勉強する人も、社会科が好きな人も楽しく地理の知識を学べる一冊(^_^)
読んだ後は、もちろんその知識を思う存分お披露目してはどうでしょうか...

クイズで学ぶ47都道府県

ぢゅの／イラスト



LINEスタンプやSNSで大人気のにゃんこたち「mofusand」といっしょに、日本の地理の基礎知識を学べる本が登場!また、山や気候、農業など、テーマ別に知っておきたい項目もばっちり紹介!



新着本



人気本

◎最新の新着本や、人気の本は〔左のQRコード〕または〔湧学館ホームページ〕からご覧ください。
◎読みたい本のリクエストを受け付けています！
ご用意出来次第、電話やメールでご連絡いたします。



《 新着DVDのご案内 》

◆わんだふるぷりきゅあ!

ざ・むーびー! ドキドキ♡ゲームの世界で大冒険!
宮原 直樹／監督



大人気「ドキドキ♡タヌキングダム」で遊ぶため、こむぎ、いろは、ユキ、まゆ、大福、悟が大集合!ゲームスタートのはずが、あやしいタヌキがいるゲームの世界に吸い込まれ、こむぎはみんなと離れ離れになって大ピンチ!

◆かくしごと

関根 光才／監督、脚本 北國 浩二／原作



事故で記憶を失った少年には、虐待の痕があった。千紗子は彼を守るため、自分が母親だと嘘をつく。嘘から始まった疑似親子はやがて、本物の親子のようになっていくが、少年の父親が現れ…。ヒューマン・ミステリードラマ。

新着DVDは館内のみのご利用となります



「インフルエンザワクチン・新型コロナワクチン接種について」

気温が下がり、空気が乾燥してくる秋から冬は、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症が流行しやすい季節です。

10月中旬からインフルエンザワクチンと新型コロナワクチン接種が始まります。町では、重症化予防のため、ワクチン接種費用の一部助成も行っております。

ぜひ、この機会に秋の感染症対策について考えてみましょう。

インフルエンザってどんな病気？

＜原因＞

インフルエンザウイルスA型・B型の感染

＜感染経路＞

飛沫感染（咳・くしゃみなど）

接触感染（ウイルスの付いたものに触れる）

＜発症＞

感染後1～3日後に症状が出ることが多い

＜主な症状＞

急な高熱、のどの痛み、咳、鼻水、頭痛、倦怠感、寒気、関節痛、筋肉痛など

＜重症化＞

けいれん、脳炎や脳症などの病気へ進行

新型コロナウイルス感染症ってどんな病気？

＜原因＞

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の感染

＜感染経路＞

エアロゾル感染（空気中のウイルスを含んだ微粒子）

飛沫感染（咳・くしゃみなど）

接触感染（ウイルスの付いたものに触れる）

＜発症＞

感染後2～7日後に症状が出るが多い

＜主な症状＞

発熱、のどの痛み、咳、鼻水、頭痛、倦怠感、息切れ、関節痛、筋肉痛、嗅覚・味覚異常、下痢など

＜重症化＞

呼吸不全へ進行

感染を予防しよう！！

①「手洗い」・「咳エチケット」・「換気」をする ～流行してきた時、発症した時～

①手洗い 正しい手の洗い方

手洗いの前に、爪は短く切っておきましょう。時計や指輪は外しておきましょう。

- 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのぼすようにこすります。
- 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット 3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まる場所でやろう

- マスクを着用する（口・鼻を覆う）
- ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う
- 袖で口・鼻を覆う

何もせずに咳やくしゃみをする

正しいマスクの着用

- 鼻と口の両方を確実に覆う
- ゴムひもを耳にかけ
- 隙間がないよう鼻まで覆う

咳やくしゃみを手でおさえる

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare

詳しい情報はこちら

厚労省 検索

②予防接種を受ける

ワクチン接種を受けることで、重症化の予防が期待できます。

予防接種には、定期接種（法律に基づいて行われる予防接種）と、任意接種（法律に定められていない希望者が行う予防接種）があります。

定期接種は、積極的に接種を勧めている重症化リスクの高い方が対象となっています。

接種日程や申し込み方法、接種費用の助成については、回覧（9月末発行）、ホームページ、京極町公式アプリをご確認ください。

「きょうごくキッズ☆ファームで収穫体験」



食育の一環として、役場裏の土地で、野菜の栽培・収穫体験教室『きょうごくキッズ☆ファーム』を実施しています。

8月23日(土)、第3回教室には13組32人が参加しました。収穫した野菜を利用し、ピザを作りました。

最後には、講師の石井秀和氏、堅田昌克氏より野菜を育てる難しさ・楽しさ、命の大切さをお話していただきました。

8/23 (土) 第3回教室 収穫&調理実習



キッズ☆ファーム（役場裏の畑）にて、きゅうり、ミニトマト、人参、ピーマン、ズッキーニ、スイカの収穫をしました。

収穫後、公民館へ移動し、ピザ、ポテトサラダ、野菜スティック等の調理実習をしました。

キッズ☆ファームで収穫したピーマン、ズッキーニ、ミニトマトはピザに使用し、きゅうりと人参は野菜スティックに、デザートにはすいかを食べました。キッズ☆ファームの味覚をたくさん詰め込んだ料理に、お子さんも大満足でした。



参加者アンケート より（一部抜粋）

- 保育園の帰りに、収穫に行きたがるようになった
- 普段は食べなくても、自分で収穫した野菜を「食べたい!」と言うようになった
- 今日は野菜スティックをたくさん食べていた
- ズッキーニを食べてくれるようになった



8/28 (木) スイートコーン 収穫体験



町内の山田農場の畑をお借りし、例年大好評のスイートコーン収穫とじゃがいも収穫体験を実施しました。

背丈の高いスイートコーンの畑では茎や葉をかき分けて進み、広いじゃがいもの畑では土を掘り起こしながら大きな実を見つけていました。

9/12 (金) じゃがいも 収穫体験



おはよう

子育て支援センター情報



京極町子育て支援センター TEL42-3000
開園時間 月～金曜日 9:00～11:30
15:00～16:30
閉園日 土・日曜日と祝日



支援センターの様子

支援センターには、たくさんのお友達が遊びに来ています！！おばあちゃんと一緒に来てくれたり、里帰り中に遊びに来てくれたりと、素敵な笑顔がいっぱいです♪特に夕方は楽しそうな声や、元気な笑い声が響いており、聞いているだけでこちらも楽しくなってきますよ☆



◇子育て支援センター親子人形劇鑑賞会のお知らせ◇

日 時：10月18日（土） 9時30分～10時30分
場 所：京極保育園ホール
内 容：「かぜのしっぽ」

～劇団風の子北海道より～

子どもたちのまわりに吹く、風をテーマに作りました。風の遊びから、風の音遊び、動物や植物、虫たちに吹く風の小さなエピソード、そして「かぜかぐら」では地球をぐるぐる回る風を楽しんで、見た後、まねっこして遊んでほしいと思います。



※事前申込なし！参加無料！！となっていますので是非ご参加ください♪

◇10月の子育て支援センターカレンダー◇

☆親子ピクス教室 …10月1日(水)15:30～対象：4・5歳児のお子さんとその保護者
10月3日・10日(金)15:30～対象：1歳児のお子さんとその保護者
10月8日・15日(水)15:30～対象：2・3歳児のお子さんとその保護者
☆ベビーピクス教室…10月24日(金)10:00～対象：4か月～0歳児のお子さんとその保護者

※子育て支援センターを利用されている方、及び保育園を利用されている方につきましては、時期が来ましたら子育て支援センターより案内を送付します。それ以外で興味のある方がいらっしゃいましたら子育て支援センター（42-3000）までお問い合わせください。



意識していますか？ 介護予防

『介護予防』という言葉聞いて、若いから自分は関係ない、と思う方もおられるかと思いますが。しかしながら介護保険料は、みなさん40歳から支払いが始まります。介護保険法第4条には、介護保険の基本理念が以下のように定められています。

(国民の努力及び義務)

第四条 国民は、自ら要介護状態となることを予防するため、加齢に伴って生ずる心身の変化を自覚して常に健康の保持増進に努めるとともに、要介護状態となった場合においても、進んでリハビリテーションその他の適切な保健医療サービス及び福祉サービスを利用することにより、その有する能力の維持向上に努めるものとする。

2 国民は、共同連帯の理念に基づき、介護保険事業に要する費用を公平に負担するものとする。

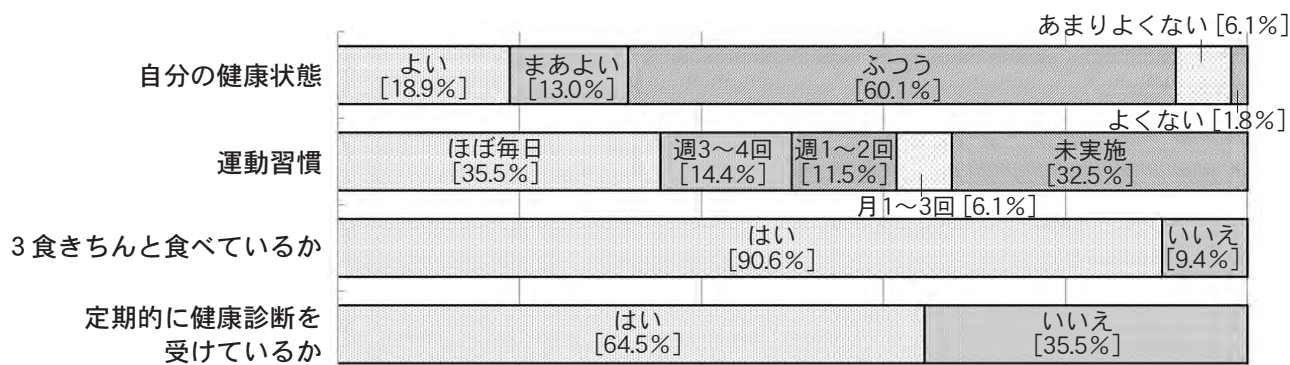
京極町は、全国的にも『介護予防』に積極的に取り組むまちとして評価を受けていることは、町民の皆さんには案外知られていないかもしれません。

社会福祉協議会を中心に、介護予防に取り組む様々な事業が展開されており、高齢者の約15%（約150人）の方達が参加しています。この数は、国が2025年の目標としている8%を大きく上回っています。ただしそのほとんどが80歳以上の方です。

15年後の2040年、京極町の人口は約2030人に減少し、高齢化率は45%で、働く世代と65歳以上の方達の数がほぼ同じになると推計されています。

2040年、あなたは何歳になっていますか？どなたと暮らしているのでしょうか？
自立して、ご自分の望む暮らしができているのでしょうか？

今年、65～79歳の方、約400人に調査した結果の一部をご紹介します。



『介護予防』は、若い頃からの健康の保持、増進の延長線上にあるものです。ご自分のからだを労わり、毎日の暮らしを大切に送っていくことが、将来の自立したご自分の望む暮らしにつながっていきます。

地域包括支援センターだより

電話／0136-55-8615（24時間対応）
相談専用メール／soudan65@kyougoku-shakyo.or.jp



秋の火災予防運動



令和7年度全国統一防火標語

実施期間 10月15日～31日

『急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし』

この運動は、空気の乾燥や、暖房機器の使用が始まるなど、火災が発生しやすい季節を迎えるにあたり、町民の方々に防火意識を高めていただき、火災の発生を未然に防止することを目的としています。

今一度、ご家庭での火の用心をお願いいたします。

住宅火災から命を守るポイント

ストーブから離す！

ストーブの近くに燃えやすいものを置かないようにしましょう。

衣類等にストーブの火が燃え移り、火災の原因となる可能性があります。



その場を離れない！

こんろを使う時は火のそばを絶対に離れないでください。



こんろの火の消し忘れで火災が発生したケースがあります。

定期的に清掃する！

コンセント周りに付着しているほこりはこまめに清掃しましょう。

また使っていないプラグは抜くようにしましょう。



住警器を点検する！

住宅用火災警報器は定期的に点検し、電池が切れていないか確認しましょう。

点検方法



消防への通報・連絡は下記まで
火事・救急・救助 (指令センター) 局番なし119番
災害案内専用電話 (自動音声) 22-6655番
その他お問い合わせ (消防署京極支署) 42-2303番
羊蹄山ろく消防組合ホームページ
<https://www.yotei-fd.jp/> (羊蹄山ろく消防組合)





のはなし



10月31日（金）は
町道民税・国民健康保険税
第3期の納期限です！

町道民税の公的年金からの特別徴収について

公的年金を受給されている方の納税の負担軽減を図るため、公的年金等を受給されている65歳以上（4月1日現在）の方を対象に、公的年金から町道民税の引き落とし（特別徴収）が行われています。

年金特徴で納付していただく税額は、公的年金等に係る所得から算出される分の税額に限られます。公的年金等の所得以外の所得（給与、営業、農業、不動産など）から算出される分の税額については、給与からの特別徴収または普通徴収の方法により納めていただくことになります。

（１）「年金特徴」とは？

→公的年金等の支払者である厚生労働大臣等が、納税者に支給される公的年金等から町道民税を引き落とし、納税者に代わって京極町へ納入する制度です。

※遺族年金、障害者年金等（非課税年金）は年金特徴の対象外ですので、町道民税が引き落とされることはありません。

（２）年金特徴の対象となる人は？

→町道民税の納税義務者のうち、前年中に公的年金等の支払いを受けていた方で、国民年金法に基づく老齢年金給付等の支払いを受けている4月1日現在65歳以上（令和7年度の対象は昭和35年4月2日以前生まれ）の方が対象です。

（３）年金特徴の対象とならない人は？

- ① 1月1日以降に町外へ転出または死亡された方
- ② 特別徴収される老齢年金等の年間給付額が18万円未満の方
- ③ 後志広域連合が行う介護保険が公的年金から特別徴収されていない方
- ④ 所得税、介護保険料、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、町道民税の合計額が特別徴収の対象とされた年金の支払い額を超える方（※）



※介護保険料と国民健康保険税または後期高齢者医療保険料の合計額が特別徴収対象年金額の2分の1を超える場合には、国民健康保険税または後期高齢者医療保険料を除いて判断することとなります。なお、この場合は国民健康保険税または後期高齢者医療保険料は年金からの特別徴収対象とはなりません。

〈お問い合わせ先〉 役場税務課 TEL：42-2111 内線34～36

—子どもや高齢者の命を守る—

交通安全指導員を募集しています！

現在、京極町では10名の交通安全指導員が活動しています。しかしながら、指導員の数足りていないのが現状です。

子どもたちや、地域の安全を守る交通安全指導員を募集しています。

○応募資格

町内に居住する方（性別は問いません）

○主な活動

年5回交通安全運動期間における児童生徒の街頭指導

小学校の交通安全教室における交通指導

年4～5回各種イベントにおける交通整理・指導など



○その他

活動に対して報酬をお支払いたします。

○申込方法

下記問い合わせ先までご連絡ください。

京極町地域安全協会事務局（京極町役場住民福祉課）

TEL 0136-42-2111 内線32

街頭指導の様子



交通安全運動での交通指導の様子



まちの事件簿

事 件

- 8月中、京極町内での事件の認知はありませんでした。

事 故（事例）

- 特異な事故の発生はありませんでした。

令和7年8月末
交通事故発生状況

	7年	6年
人身	3件	3件
物損	37件	36件
死者	0人	0人

京極町地域安全協会
倶 知 安 警 察 署

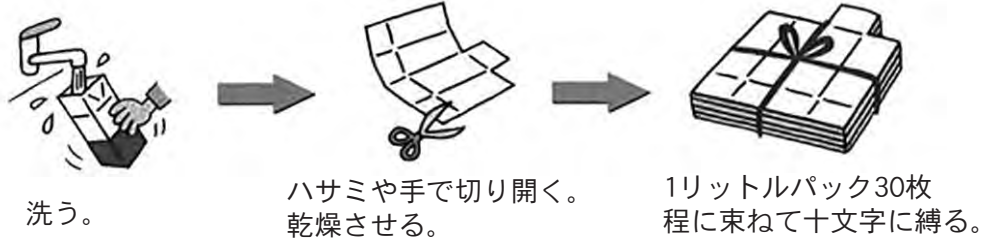
紙類の分別について

●紙類のごみとは

紙パック、段ボール、雑誌、新聞紙、紙製容器、ミックスペーパーです。

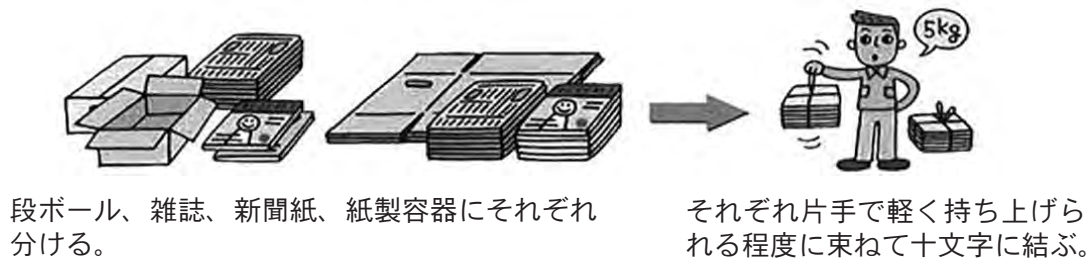
●紙類の分け方と出し方

- ・紙パック（牛乳・ジュース・酒などの飲料パック） 収集日：毎週金曜日



- ・段ボール、雑誌、新聞紙、紙製容器包装

収集日：毎週金曜日



- ・ミックスペーパー

収集日：第2・4水曜日



●紙製容器包装の分別の注意点について

- ・容器の中に中身が残っていたり、汚れが付着していたりするものは、必ず洗って水分を取ってから出してください。どうしても落とせない場合は、可燃ごみで出してください。
- ・紙製品でも、右記の容器包装識別マーク（紙マーク）のないものは該当になりません。

分別例



該当となるもの	該当とならないもの
菓子・レトルト食品の箱	ノート・メモ用紙（ミックスペーパー）
紙袋・包装紙	はがき・封筒（ミックスペーパー）
ティッシュペーパーの空き箱	写真・おりがみ（ミックスペーパー）
洗剤・石鹸の空き箱	トイレットペーパーの芯（可燃）
ヨーグルト・アイスのカップ	ティッシュペーパー（可燃）

●ごみを出すときのマナー

しっかりと正しい分別をし、収集日の朝8時30分までに決められた場所に出しましょう。

お問い合わせ先：京極町役場住民福祉課環境衛生係（0136-42-2111）

地域おこし協力隊 活動報告 | 2025年9月

■活動内容

且見祐介 隊員

・ワッカタサップ川クリーン作戦に参加

8月4日、地域の皆さんと一緒に「ワッカタサップ川クリーン作戦」に参加しました。

当日は天気が良く、夏の日差しが照りつける暑い日でしたが、参加者の皆さんと声をかけ合いながら、川沿いのごみ拾いを行いました。

普段何気なく見ている景色も、じっくり見てみると「意外とごみがあるな」と気づくこともあり、地域の自然を守るために、一人ひとりができることを続けていく大切さを改めて感じた一日でした。

・ふるさとまつりの準備・運営

町の夏の風物詩「ふるさとまつり」にて、準備と当日の運営に携わらせていただきました。

まつり当日は町民の皆さんはもちろん、お盆の時期ということもあり、おじいちゃんおばあちゃんの家遊びに来ていたご家族連れなど、町外からの来場者も多く、会場は終始にぎわっていました。

会場ではモルック大会も行われ、約40名の参加者が集まり、子どもから大人まで白熱した勝負を楽しんでいました。

笑い声と歓声が響き渡る、思い出に残る一日となりました。

且見絵理 隊員

・ジュニアスポーツ教室開催

第3回は、倶知安高校からインターンシップで来てくれた工藤くんと一緒に開催しました。工藤くんのアイデアも取り入れ、雑巾がけリレーでは子どもたちの笑顔と声援で大盛り上がりでした。

・シャキッと会 ヨガDay 開催

8月より復帰後初のシャキッと会を開催しました。

「待ってたよ」と声をかけてくださる方もいて、本当に嬉しく思います。

皆さんの元気な笑顔に私もパワーをいただきました。今年もチェアヨガをメインに健康づくりをサポートしていきます。

【共通活動のご報告】

- ・地域おこし協力隊SNSアカウントの運用
- ・動画撮影、編集スキルアップのためのオンラインスクール受講
- ・民泊運営について勉強中
- ・キャンプ場の土地探し&空き家探し継続中



↑ふるさとまつりの様子



↑TikTok始めました！

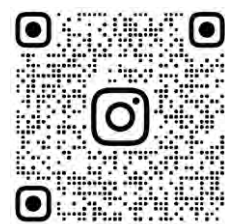
アカウント名
@kyogoku_kurashi



↑ジュニアスポーツ教室



↑シャキッと会



↑Instagram

アカウント名
kyogoku_kurashi

田久保佳志 隊員

- ・ 管理作業（草抜き、草刈り）
- ・ 人参収穫
- ・ 馬鈴薯収穫
- ・ スイートコーン収穫
- ・ 種芋畑（青いのを刈る）

8月に入り、いよいよ馬鈴薯収穫、人参収穫、スイートコーンの収穫作業が始まりました。

収穫した馬鈴薯、人参、スイートコーンは立派に育っており、自分の目と手で実感しながら大切に収穫しました。

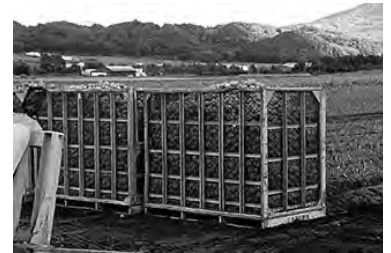
また、収穫した野菜を頂き、とても美味しく感動いたしました。

機械の上での選別作業は、一つ一つ目と手で確かめていく必要があります。慣れるまでに時間がかかりそうですが、丁寧に作業をして、しっかり覚えていきたいと思います。

今後も日々の活動を精一杯尽力いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。



↑ ↓ 馬鈴薯収穫



高橋哲也 隊員

8月、いよいよ収穫本番を迎えました。農家さんにとっては一年の成果が凝縮される大切な時期。その緊張感の中で農業の重みと力強さを全身で感じたひと月となりました。

◆小麦の収穫

7月末から始まるのが小麦の収穫です。合体ロボのような巨大なコンバインが黄金色の畑を颯爽と走る姿は初めて目にする私には衝撃的でした。地区ごとに協力しての作業は、単なる収穫を超えて農家さん同士が情報を交換し合う貴重な時間にもなっており、羊蹄山を背景に広がる光景には胸を打たれました。

◆ニンジンの収穫

続いて早出しニンジンの収穫。小麦とは違い、個人所有のハーベスターで掘り取ります。驚いたのは、収穫したうちの大半が“形が悪い”という理由で次々に弾かれていくこと。さらに出荷先でも厳しい選別を受け、最終的に残るのは半分ほど。ようやく選ばれた“イケメンニンジン”たちが子どもたちの食卓に並び、残されないようにと待つ姿を思うと、農作物に宿る命の重みを感じざるを得ませんでした。お肉に『形成肉』等があるように野菜にも『多様性の価値』が広がればいいと強く思いました。

◆馬鈴薯の収穫

そして、主力の馬鈴薯の収穫が始まりました。病害を防ぐための何度もの防除、最適なタイミングを見極めた茎刈りや試し掘り、天候とのにらみ合い。ひとつひとつの工程がシビアで、その積み重ねの先に初めて“収穫”があります。コンベアに転がる綺麗な芋を見た瞬間、なんとも嬉しい気持ちになりました。

農家さんの1年分の努力と生活が、この数か月に集約されていることを肌で実感しました。畑に漂う緊張感の中、私も迷惑をかけまいと常に気を張り続けた8月。支えてくださる農家さんや作業仲間への感謝を胸に、私自身も大きく学び、成長できたひと月でした。

9月も収穫作業は続きます。実りの秋に寄り添いながら、一步ずつ前進してまいります。



住民福祉課

一部免除を受けたときは残りの保険料の納付を忘れずに

保険料の一部免除

国民年金の保険料には、本人・世帯主・配偶者の前年の所得（1月から6月までに申請する場合は前々年の所得）が一定額以下の場合、申請して承認されると保険料の納付が免除される制度があります。この場合免除される保険料には、全額、4分の3、半額、4分の1の4種類があります。

このうち、4分の3免除、半額免除、4分の1免除は、納付すべき保険料の一部が免除されることから一部免除といえます。この一部免除を受けた保険料の残りの保険料、つまり免除を受けていない保険料は、必ず納めなければなりません。この保険料の納付を怠ると免除が承認されても保険料未納期間となってしまうので注意が必要です。

令和7年度の保険料

今年度の保険料は、月額1万7,510円です。

4分の3免除の場合

4分の3免除を受けると月額1万3,130円が免除され、残りの4,380円を納付しなければなりません。

半額免除の場合

半額免除を受けると月額8,750円が免除され、残りの8,760円は納付しなければなりません。

4分の1免除の場合

4分の1免除を受けると月額4,380円が免除され、残りの1万3,130円は納付しなければなりません。

保険料の納期限

国民年金の保険料には納期限があります。毎月の保険料は、翌月末日までに納付しなければなりません。そして、2年を経過すると時効によつて保険料を納めることができなくなります。

保険料の一部免除を受けた場合でも、残りの免除されていない保険料については、この納期限までに納めなければなりませんので、ご注意ください。

くわしくは、

役場住民福祉課または

小樽年金事務所国民年金課

TEL 0134 (33) 5026

までお問い合わせください。

住民福祉課

納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、令和7年1月から令和7年12月までの1年間に納めた保険料の全額です（この期間に過年度分の保険料を納めた場合は、その保険料も対象となります）。また、ご自身の保険料だけではなく、ご家族の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、令和7年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、令和7年1月1日から令和7年10月1日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送られる予定ですので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または

領収証を添付してください。（9月下旬から10月上旬にかけてコンビニエンスストアで国民年金保険料を納付された一部の方は、11月中旬頃送られる予定です。）

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一の時にも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れないようにしましょう。

住民福祉課

10月の小樽年金事務所出張相談日

●開設日時

10月22日（水）

午後1時00分～午後5時00分

●開設場所

後志労働福祉センター

（倶知安町南1条東1丁目）

●予約申込受付

小樽年金事務所お客様相談室

TEL 0134 (33) 5026

午前8時30分～午後5時00分

（土・日・祝日を除く）

・ご予約を受付の際には、相談者及び配偶者氏名、基礎年金番号、電話番号、相談内容について確認させていただきます。

民生委員児童委員の 訪問活動について

日頃より、民生委員児童委員協議会の活動にご理解ご協力いただき、ありがとうございます。

このたび、当協議会の見守り事業として、町内に在住する80歳以上（4月1日時点）の方がいるお宅へ、次のとおり訪問活動を実施しています。

期 間 令和7年7月から令和8年3月にかけて随時訪問

内 容 地域の見守り役として、期間内に民生委員児童委員が訪問させていただきますので、ご自身のことやご近所のことなどで何かお困りのことがあればご相談ください。

お問い合わせ先
住民福祉課社会福祉係

農業委員会からのお知らせ

農業委員会の総会は、毎月第4木曜日開会予定となります。

・10月の予定日時
日時 10月23日（木）

午後1時30分

（農繁期等により日時変更を行うことがあります。）

総会案件については、開会日時の2週間前までに地区担当委員に申し出てください。

冬期除雪パートスタッフ 募集のお知らせです

J R 俱知安駅では、小沢駅・俱知安駅・ニセコ駅・蘭越駅での除雪作業員を募集しています。

皆さんのご応募お待ちしております。

■雇用期間

令和7年12月1日～

令和8年3月15日

■勤務場所

小沢駅・俱知安駅・ニセコ駅・蘭越駅のいずれか

■勤務時間と賃金

○泊まり勤務

8時50分～翌8時50分まで
（実働16時間） 20,000円

○日勤勤務

8時50分～17時50分まで
（実働8時間） 10,000円

■業務内容

駅ホームや構内（線路内・ポイント）でのスコップやスノーダンプを使用する除雪作業

■問合せ先

J R 俱知安駅

TEL 080（2187）5501

担当 中村・齋藤・切明

町長の まちなみ

8月

4日	北海道新幹線建設促進期成会令和7年度総会
5日	ワツカタサップ川クリーン作戦
5日	後志広域連合会議
5日	少年少女丸亀島視察研修事業出発式
5日	少年少女丸亀市交流事業出発式
6日	自治体向けビジネスビッチ2025
6日	第2回京極町共楽クラブ草刈り奉仕作業
7日	第23回慶和園ふれあいの夕べ
7日	少年少女丸亀島視察研修事業帰着式
8日	少年少女丸亀市交流事業帰着式
8日	みどりの少年団結団式
9日	日本マーケティング感謝状授与
9日	いけまぜ夏フェス2025
10日	inきょうく
11日	第23回京極町長杯パークゴルフ大会
11日	第42回きょうくふるさとまつり
14日	ふきだし佛尊像例祭
17日	日本で最も美しい村北海道連携会議
17日	丸亀市交流事業視察研修報告会
17日	R7自衛隊協力会後志隊区連合会総会
21日	自衛隊協力会後志隊区連合会定期総会
24日	第42回共和かし祭
24日	北海道トライアスロン大会2025
25日	アワードパーティー
25日	泊発電所の安全確認協定に関する連絡会
26日	全員協議会
29日	少年少女広島視察研修報告会
29日	入札
29日	合同常任委員会
30日	令和7年度地域づくり連携会議
30日	第29回JAようてい農業祭
31日	棚野孝夫氏全国町村会長就任を祝う会
31日	フアイターズ応援観戦ツアー
31日	第46回ルッス産業まつり

* 人口や世帯の動き *

おくりやみ申し上げます

氏 名 年 齢 死亡日
池 一成さん 83歳 8月14日
(望羊団地)



人のうごき



令和7年8月末現在
()は前月との比較

●人 口 ●男 性 ●女 性 ●世帯数
2,767人 1,338人 1,429人 1,473戸
(+9) (+8) (+1) (+10)

令和7年度採用の自衛官について

募集項目		受験資格	受付期間	試験期日 (予定)
一般曹候補生 (第3回)	男子	採用予定月の1日現在 18歳以上33歳未満の者	9月16日(火) ～ 11月21日 (金)	1次試験: 11月29日 (土)～12月4日 (木) ※いずれか1日指定されます 2次試験: 令和8年1月6日 (火)～1月13日 (火) ※いずれか1日指定されます
	女子			
自衛官候補生 (第4回)	男子		10月15日 (水) ～ 11月7日 (金)	11月16日 (日)、17日 (月) ※いずれか1日指定されます
	女子			
自衛官候補生 (第5回)	男子		11月10日 (月) ～ 12月4日 (木)	12月12日 (金)、13日 (土) ※いずれか1日指定されます
	女子			
高等工科学校生徒 (推薦)		令和8年度4月1日現在 15歳以上17歳未満の男子 *成績優秀かつ生徒会活動 等に顕著な実績を修め、 学校長が推薦できる者	令和7年10月1日 (水) ～ 令和7年11月28日 (金)	試験 令和8年1月10日 (土)～12日 (月) ※いずれか1日指定されます
高等工科学校生徒 (一般)		令和8年4月1日現在 15歳以上17歳未満の男子	令和7年10月1日 (水) ～ 令和8年1月15日 (木)	1次試験: 令和8年1月24日 (土)・25日 (日) ※いずれか1日指定されます 2次試験: 令和8年2月12日 (木)～15日 (日) ※いずれか1日指定されます

※状況により試験日の変更の可能性があります。詳しくは、下記の連絡先までお問い合わせください。

俱知安地域事務所：俱知安町南3条東1丁目 電話 0136-23-3540

自衛官募集相談員：村上 敦 電話 0136-42-2543

編集 後記

今月号の表紙は、いけまぜ夏フェス2025inきょうごくの写真です。当日は多くの方にご参加いただき、会場にはたくさんの笑顔があふれていました。

また、昨年の12月号で佐古岡町長との特別対談記事を掲載した塩田武士さん原作の「存在のすべてを」が、映画化されることになり、報道発表が行われました。公開が待ち遠しいですね。

情報発信はこちらから

京極町公式アプリ App Store



Google Play



京極町ホームページ

